

JAXA宇宙科学研究所との連携協力協定締結式等について

1 連携協力協定について

(1) 目的

宇宙科学の普及活動に係る連携協力を通して、大船渡市における宇宙科学に対する理解の促進及び地域振興を図るため、JAXA（国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構）宇宙科学研究所と大船渡市が連携協力に関する協定を締結するもの。

(2) 締結式

日 時：令和8年2月24日(火) 午後3時から

場 所：大船渡市役所 2階 応接室

出席者：別紙名簿のとおり

(3) 協定概要

詳細については、別紙1のとおり。

2 大船渡宇宙学校について

(1) 目的

本市で宇宙科学に関する最先端の実験が行われていたこと等を踏まえ、本市児童に対し、銀河連邦交流の根幹となる「宇宙」や「科学」への興味・関心を促すことを目的とし、「大船渡宇宙学校」を開催する。

また、令和7年大船渡市大規模林野火災で大きな被害を受けた綾里地区で宇宙について学ぶ機会を設けることで、宇宙科学に対する深い理解と火災被害からの復興に寄与することを目指すもの。

(2) 宇宙学校

日 時：令和8年2月25日(水) 午前10時35分から午後0時10分まで

場 所：綾里小学校 1階 多目的ルームほか

対 象：綾里小学校5、6年生

(3) 開催概要

詳細については、別紙2のとおり。

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所との 連携協力協定概要

1 協定締結の目的

宇宙科学の普及活動に係る連携協力を通して、大船渡市における宇宙科学に対する理解の促進及び地域振興を図るため、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所（以下「研究所」という。）と大船渡市（以下「市」という。）が連携協力に関する協定を締結するものである。

2 連携協力項目

(1) 市の協力活動

- ・宇宙科学に関する教育活動等を通じた地域振興活動
- ・研究所が協力する宇宙科学の普及活動に対する機会及び場所の提供
- ・その他研究所の宇宙科学の普及活動に対する協力

(2) 研究所の協力活動

- ・教育活動等への講師派遣等
- ・市が提供する機会及び場所における宇宙科学の普及活動
- ・その他市の地域振興活動に対する協力

3 市と研究所の関係性

昭和 46 年に ISAS（宇宙科学研究所〔現 JAXA（研究所）〕）が、岩手県三陸町（平成 13 年以降は大船渡市）に「三陸大気球観測所」を開設。以来、同観測所は、国内唯一の大気球実験実施拠点として、多くの科学的成果を挙げてきた。しかし、同観測所は、気球の大型化に伴う受入れが困難になったこと、気象条件の変化等の理由から平成 19 年に閉鎖され、大気球観測業務は、平成 20 年に北海道大樹町の大樹航空宇宙実験場に引き継がれた。

宇宙科学研究所の研究、観測施設が置かれている自治体では、昭和 62 年に構成自治体相互の発展と宇宙への夢とロマンを育むことを目的として、銀河連邦共和国が設立された。同共和国では、自治体及び宇宙科学研究所関係者による交流活動やイベント、災害時における支援等を通じ、友好関係を築いている。市内の JAXA 施設はなくなったものの、銀河連邦 20 周年記念首脳サミットにおいて、同共和国加盟継続が決定し、現在に至っている。

4 連携協力協定締結の背景

令和 7 年大船渡市大規模林野火災により甚大な被害が発生したことを受け、かつて研究施設を設置していた JAXA との宇宙科学の普及活動に係る連携協力を深め、それらを通じて災害からの復興を後押しすることとして、今回の協定締結に至ったもの。

当市としても、市民が宇宙について学ぶ機会をつくり、空を見上げ、前向きな気持ちを育むことで心のケアや地域コミュニティの再構築につなげていくことを目指すとともに、令和 8 年度には、市において銀河連邦フォーラムが開催予定であることから、その機運を高め、今後も継続的に協力関係を構築していくこととしている。

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所と 大船渡市による連携協力協定締結式

日時：令和8年2月24日（火） 午後3時
場所：大船渡市役所 2階 応接室

次 第

1 開 式

2 出席者紹介

3 概要説明

4 協定書署名

5 写真撮影

6 挨拶

(1) 大船渡市長 刈 上 清

(2) 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構
宇宙科学研究所長 藤 本 正 樹

7 質疑応答

8 閉 式

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所と
大船渡市による連携協力協定締結式 出席者名簿

〔国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構〕

職名	氏名	よみがな
宇宙科学研究所長	藤 本 正 樹	ふじもと まさき
研究総主幹	吉 田 哲 也	よしだ てつや
大気球実験グループ長	福 家 英 之	ふけ ひでゆき
科学推進部計画マネージャ	小 山 和 広	こやま かずひろ
科学推進部	利 岡 加 奈 子	としおか かなこ
〃	伊 藤 和 哉	いとう かずや
〃	遊 佐 の あ	ゆさ のあ

〔大船渡市〕

職名	氏名	よみがな
市長	渕 上 清	ふちがみ きよし
副市長	藤 枝 修	ふじえだ おさむ
教育長	小 松 伸 也	こまつ しんや
商工港湾部長	富 澤 武 弥	とみさわ たけや



令和7年度大船渡宇宙学校開催概要



1 目的

本市で宇宙科学に関する最先端の実験が行われていたこと等を踏まえ、本市児童に対し、銀河連邦交流の根幹となる「宇宙」や「科学」への興味・関心を促すことを目的とし、「大船渡宇宙学校」を開催する。

また、令和7年大船渡市大規模林野火災で大きな被害を受けた綾里地区で宇宙について学ぶ機会を設けることで、宇宙科学に対する深い理解と火災被害からの復興に寄与することを目指すものである。

【銀河連邦とは？】

宇宙航空研究開発機構（JAXA）の研究施設が立地することを縁として、1987（昭和62）年に設立され、以降、交流を深めている自治体の組織で、現在はタイキ共和国（北海道大樹町）、ノシロ共和国（秋田県能代市）、サンリクオオブナト共和国（大船渡市）、カクダ共和国（宮城県角田市）、サク共和国（長野県佐久市）、サガミハラ共和国（神奈川県相模原市）、ウチノウラキモツキ共和国（鹿児島県肝付町）の7共和国が加盟し、銀河連邦子ども留学交流や経済交流を行っている。

2 主催

宇宙航空開発研究機構（JAXA）宇宙科学研究所

3 共催

大船渡市

4 内容

JAXA 宇宙科学研究所の研究者が、自身が研究する宇宙科学の分野について、座学と体験を通じて小学生向けに分かりやすく授業を行います。

5 日時

令和8年2月25日（水） 午前10時35分～午後0時10分

6 会場

大船渡市立綾里小学校 1階 多目的ルームほか

7 対象

綾里小学校5、6年生（体験学習は全校生徒）

8 内 容

時 間	内 容	場 所
10 : 35～10 : 45	【開 校 式】 ・ 市長あいさつ ・ 校長あいさつ	多目的ルーム
10 : 45～11 : 00	【授 業】 1 時限目 (15 分、質疑応答含む) テーマ : 「宇宙を探る」 講 師 : 吉田 哲也 教授	多目的ルーム
11 : 00～11 : 05	【休 憩】	
11 : 05～11 : 20	【授 業】 2 時限目 (15 分、質疑応答含む) テーマ : 「宇宙を身近にする大気球」 講 師 : 福家 英之 准教授	
11 : 20～11 : 30	質疑応答 (10 分)	
11 : 30～11 : 40	【休 憩】	校庭への移動含む
11 : 40～12 : 00	【体験学習】 ・ 風船打ち上げ体験	校庭 (小雨決行)
12 : 00～12 : 10	【閉 校 式】 ・ お礼の言葉 ・ 宇宙科学研究所あいさつ	校庭 (小雨決行)

9 問い合わせ先

大船渡市商工港湾部観光交流推進室 とみやま 富山

TEL : 0192-27-3111 (内線 114)

MAIL : ofu_kanko@city.ofunato.iwate.jp